

新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報）

8月31日、同一病棟に入院中の患者さま2名と当該病棟のスタッフ2名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明したことから、同日中に当該病棟の入院患者さま全員と主治医をはじめスタッフのPCR検査(検体採取)を行いました。

その結果、本日15時現在、更に入院患者さま14人と職員2人の陽性が判明しました。医師を含め残りのスタッフ及び当該病棟を担当している委託職員等のPCR検査(検体採取)も、取り急ぎ行っているところです。

新たに感染が確認された患者さまは、院内の臨時感染症病棟に移動、あるいは隔離対応など、懸命な治療を行っております。併せて、現時点での感染状況の広がりの確認並びにこれ以上の感染拡大を阻止すべく病院全体で様々な取組を、金沢市保健所の指示並びに石川県に相談のうえ講じてまいります。

なお、当該病棟以外に入院されている患者さまにおかれましては、安全性を確認しつつ、感染対策を講じておりますので、今までどおりの治療に専念していただいております。

当院は、これまで新型コロナウイルス感染症に最大限の対策を講じてまいりましたが、今回、皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけすることになり申し訳ございません。

お知らせしましたように入退院並びに外来や救急診療は、9月6日(日)まで制限させていただきましたが、今後の経過と対応などにつきましては、随時ホームページでお知らせいたしますので、ご理解とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

令和2年9月1日

独立行政法人 国立病院機構
金沢医療センター